

公益社団法人 東京都臨床検査技師会

令和 5 年度 事業報告書

(事業年度 令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)

I. 総論

令和 5 年度事業執行の概要を報告する。

東京都臨床検査技師会の事業は、「臨床検査技術の研究開発を図るとともに、臨床検査技師、衛生検査技師の倫理の高揚並びに資質の向上を図り、もって臨床検査の普及啓発を行い、人々の健康増進、医療・公衆衛生の向上に寄与することを目的とする」と定款に定められていることから、定款や各諸規程に基づいて執行されなくてはならない。

令和 5 年度の東京都臨床検査技師会事業に於いては、新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行され、まだ完全ではないがコロナ禍前の事業運営に近づきつつある。倫理の高揚並びに資質の向上に関する事業についても、11 検査研究班にて 82 回の研修会を開催し、昨年に引き続き 10,000 名を超える会員の方に参加いただいた。開催の多くは Web 研修会であったが、4 回程現地開催での実技講習会も開催した。検査の調査研究情報提供事業ならびに地域保健共催事業は、他団体主催事業がコロナ禍前とほぼ同様に開催されたことから、多くの都民の方に事業展開が出来た。一方、臨床検査の普及啓発事業は、施設連絡者会議の開催や各支部幹事会の開催など徐々に事業が戻りつつあるが組織力を強化するには至っておらず、次年度以降更なる事業展開に期待する。第 18 回東京都医学検査学会には、三浦学会長のもと多くの会員が参加され盛会裏に終了することができた。また、ホームページ運営事業として当会ホームページへの情報提供や LINE 株式会社の「LINE」を活用した最新情報の提供など会員の皆さまがより早くより多くの情報を得られるように事業展開をした。日本臨床衛生検査技師会からの委託事業であるタスク・シフト／シェアに関する厚生労働大臣指定講習会は、今年度 19 回開催し約 1,100 名の会員が受講修了となっている。これにより当会会員の受講修了者は 1,700 名を超えたが、2024 年 4 月 1 日現在の当会会員数は 7,373 名であることから、受講修了者率は 23.4%に留まり、より多くの会員に受講していただくために、次年度も積極的に開催していくことが必要と考える。

個別事業の執行報告は以下の各論に記載されている事業となる。

II. 個別事業の報告

1. 公共目的事業

(1) 臨床検査技師・衛生検査技師の倫理の高揚並びに資質の向上に関する事業

臨床検査は患者より得られた検査材料をもって、正確な検査結果を迅速に提供しなければならない。そのため臨床検査技師は検査精度を保証した正しい値を提供するための知識と技術を習得しなければならない。その取り組みとして、新型コロナウイルス感染症拡大の条件下でも各研究班は会員に対して最新の医学的知識や技術を提供し、専門領域の情報交換の場となる研修会を開催して検査技師の資質の向上を図った。

1) 学術部研修会

学術部 11 研究班の令和 5 年度の活動は「血液検査研究班 7 回」「公衆衛生検査研究班 2 回」「微生物検査研究班 8 回」「病理細胞診検査研究班 6 回」「免疫血清検査研究班 5 回」「輸血検査研究班 6 回」「生理検査研究班 18 回」「一般検査研究班 7 回」「臨床化学検査研究班 7 回」「情報システム研究班 2 回」「遺伝子・染色体研究班 2 回」計 70 回の研修会を企画したが、一般検査研究班の講習会 1 回開催は講師の体調不良のため中止となり、計 69 回(昨年度 68 回)の研修会が実施された。新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行したため十分な感染対策を行ったうえで、実技講習会是对面で開催した。各研究班で Web 開催、対面式実技講習会を計画し、研修会参加者延べ人数は 8,910(昨年度 7,247)名に及んだ。研究班幹事や講師も職場での規制があり、打ち合わせや準備に制限がある中、新たな研修会の姿を構築できた。会場へ足を運ぶ時間の省力化や子育て世代も手軽に自宅から参加できることから、研修会の開催回数も対面式とほぼ同じ回数を開催し、参加者も増加した。

ア) 血液検査研究班 参加者 合計 1009(昨年度 887)名

①開催時期:令和5年5月18日(木)

開催場所:Zoom形式によるWeb研修会

実施内容:急性白血物の診断・分類について FAB 分類から WHO 分類へ
血球形態検査と急性白血病診断はどうなっているのか?

講師名(所属):土屋 達行 医師(一般財団法人 神奈川県警友会 けいゆう病院)

参加人数:会員 137,非会員 0,学生 0,その他 1,計 138 名

②開催時期:令和5年7月20日(木)

開催場所:Zoom形式によるWeb研修会

実施内容:独り立ちをするときに役立つ凝固検査のピットフォール

講師名(所属):須長 宏行 先生(積水メディカル株式会社)

参加人数:会員 167,非会員 0,学生 0,その他 10,計 177 名

③開催時期:令和5年9月28日(木)

開催場所:Zoom形式によるWeb研修会

実施内容:「血液検査で知っておきたい染色体・遺伝子検査」

①染色体検査編

②遺伝子検査編

講師名(所属):①湯本 春野 技師(東京慈恵会医科大学附属病院)

②由利 麻衣子 技師(順天堂大学医学部附属 順天堂医院)

参加人数:会員 131,非会員 0,学生 0,その他 0,計 131 名

④開催時期:令和5年10月19日(木)

開催場所:Zoom形式によるWeb研修会

実施内容:造血器腫瘍 WHO 分類第5版の改訂のポイントー実例を交えてー

講師名(所属):増田 亜希子 医師(国家公務員共済組合連合会 虎の門病院分院)

参加人数:会員 129,非会員 2,学生 0,その他 1,計 132 名

⑤開催時期:令和5年11月16日(木)

開催場所:Zoom形式によるWeb研修会

実施内容:血液像からせまる血液疾患の基本と考え方

ー血液像観察に必要な基礎知識とその応用ー

講師名(所属):後藤 文彦 技師(NTT 東日本関東病院)

参加人数:会員 196,非会員 0,学生 0,その他 0,計 196 名

⑥開催時期:令和6年1月18日(木)

開催場所:Zoom形式によるWeb研修会

実施内容:骨髓検査の基礎～骨髓像の見方・考え方～

講師名(所属):松下 弘道 医師(慶應義塾大学病院)

参加人数:会員 163,非会員 0,学生 1,その他 0,計 164 名

⑦開催時期:令和6年2月23日(金)

開催場所:文京学院大学保健医療技術学部(本郷キャンパス)

実施内容:血液形態実技講習会

講師名(所属):①吉田 美雪 技師(東京慈恵会医科大学附属病院)

②千葉 直子 技師(杏林大学医学部附属病院)

③松熊 美千代 技師(三井記念病院)

④由利 麻衣子 技師(順天堂大学医学部附属順天堂医院)

⑤大山 貴司 技師(東京都済生会中央病院)

⑥出野 健 技師(日本大学医学部附属板橋病院)

⑦甲田 祐樹 技師(東京医科歯科大学病院)

⑧常名 政弘 技師(東京大学医学部附属病院)

⑨金子 有希 技師(東京女子医科大学病院)

⑩有賀 祐 技師(国立がん研究センター中央病院)

⑪池田 千秋 技師(国立がん研究センター中央病院)

⑫難波 美津子 技師(順天堂大学医学部附属練馬病院)

⑬後藤 文彦 技師(NTT東日本関東病院)

⑭濱田 悦子 先生(文京学院大学)

参加人数:会員 71,非会員 0,学生 0,その他 0,計 71 名

イ)公衆衛生検査研究班 参加者 合計 155(昨年度 287)名

①開催時期:令和 6 年 1 月 12 日(金)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:不妊治療の検査と概要

講師名(所属):宇津野 宏樹 医師(慶應義塾大学病院 臨床検査技術室)

参加人数:会員 111,非会員 0,学生 0,その他 0,計 111 名

②開催時期:令和 6 年 2 月 9 日(金)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:動物由来感染症を取り巻く状況の変化と

東京都における動物由来感染症の発生状況

講師名(所属):宗村 佳子 先生(東京都健康安全研究センター)

参加人数:会員 44 非会員 0,学生 0,その他 0,計 44 名

ウ)微生物検査研究班 参加者 合計 1,090(昨年度 1,054)名

①開催時期:令和 5 年 4 月 21 日(金)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:CLSI ガイドラインの解説

①CLSI M47 Ed2 最新の血液培養に関するガイドラインについて

②CLSI M58 臨床検査室で質量分析計を使用するために知っておくこと

講師名(所属):①木部 雄介 先生(バイオメテック・ジャパン株式会社 臨床学術部)

②平山 純一 先生(バイオメテック・ジャパン株式会社 メディカルアフェアーズ)

参加人数:会員 97 非会員 0,学生 0,その他 6,計 103 名

②開催時期:令和 5 年 5 月 19 日(金)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:一属入魂!! 菌属を徹底的に学ぶ

①Pseudomonas 属

②Staphylococcus 属

講師名(所属):①山田 景土 技師(東邦大学医学部)

②三澤 慶樹 技師(東京大学医学部附属病院)

参加人数:会員 140 非会員 4,学生 0,その他 7,計 151 名

③開催時期:令和 5 年 6 月 16 日(金)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:一属入魂!! 菌属を徹底的に学ぶ

①レンサ球菌

②Haemophilus 属

講師名(所属):①鷲尾 洋平 技師(日本医科大学付属病院)

②黒川 正美 技師(国立国際医療研究センター病院)

参加人数:会員 145 非会員 4,学生 0,その他 7,計 156 名

④開催時期:令和 5 年 7 月 21 日(金)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:一属入魂!! 菌属を徹底的に学ぶ

①Enterobacterale

②Salmonella 属

講師名(所属):①米谷 正太 技師(杏林大学保健学部)

②望月 彩香 技師(日本医科大学多摩永山病院)

③守屋 任 技師(国立病院機構茨城東病院)

参加人数:会員 141 非会員 3,学生 0,その他 7,計 151 名

⑤開催時期:令和 5 年 9 月 15 日(金)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:一属入魂!! 菌属を徹底的に学ぶ

①Campylobacter・Helicobacter 属

- ②Candida 属
 講師名(所属):①長南 正佳 技師(順天堂大学医学部附属順天堂医院)
 ②石垣 しのぶ 技師(帝京大学医学部附属病院)
 参加人数:会員 117 非会員 1,学生 1,その他 8,計 127 名
- ⑥開催時期:令和 5 年 10 月 20 日(金)
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
 実施内容:一属入魂!! 菌属を徹底的に学ぶ
 ①Nocardia・Actinomyces
 ②精度管理
 講師名(所属):①谷道 由美子 技師(日本大学医学部附属板橋病院)
 ②園部 一成 技師(東京医科歯科大学医学部附属病院)
 参加人数:会員 119 非会員 0,学生 0,その他 6,計 125 名
- ⑦開催時期:令和 5 年 11 月 17 日(金)
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
 実施内容:非結核性抗酸菌症 up to date
 ～疫学・抗菌化学療法・耐性検査・菌ゲノムからその病態に迫る～
 講師名(所属):南宮 湖 先生(慶應義塾大学医学部感染症学教室)
 参加人数:会員 121 非会員 1,学生 1,その他 6,計 129 名
- ⑧開催時期:令和 6 年 2 月 16 日(金)
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
 実施内容:事例で学ぶ薬剤耐性菌 ～βラクタム系薬耐性～
 講師名(所属):中村 竜也 先生(京都橋大学 健康科学部 臨床検査学科)
 参加人数:会員 136 非会員 2,学生 1,その他 9,計 148 名
- エ)病理細胞診検査研究班 参加者 合計 618(昨年度 539)名
- ①開催時期:令和 5 年 5 月 24 日(水)
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
 実施内容:病理と遺伝子検査
 ①がんゲノム医療～病理検査室の役割～
 ②症例検討会
 講師名(所属):①柳田 絵美衣 技師(慶應義塾大学病院)
 ②浅見 英一 技師(都立駒込病院)
 参加人数:会員 133,非会員 0,学生 0,その他 0,計 133 名
- ②開催時期:令和 5 年 7 月 25 日(火)
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
 実施内容:病理と遺伝子検査
 ①標本作成工程の注意点及び, 対策, 工夫
 ②症例検討会
 講師名(所属):①後藤 義也 技師(SRL 遺伝子・病理本部 遺伝子・ゲノム解析部)
 ②佐藤 弘子 技師(国際医療福祉大学三田病院)
 参加人数:会員 108,非会員 1,学生 0,その他 0,計 109 名
- ③開催時期:令和 5 年 9 月 5 日(火)
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
 実施内容:病理と遺伝子検査
 肺癌マルチ遺伝子検査のための生検検体取り扱いと精度向上のための工夫
 講師名(所属):垣花 昌俊 医師(東京医科大学呼吸器・甲状腺外科学分野)
 参加人数:会員 90,非会員 0,学生 0,その他 1,計 91 名
- ④開催時期:令和 5 年 10 月 15 日(日)
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
 実施内容:特別講習会「細胞診スライドカンファレンス」
 講師名(所属):①奥山 力也 技師(NTT 東日本関東病院)
 ②押本 貴之 技師(東部地域病院)
 ③山里 勝信 技師(東京品川病院)

④瀬戸口 知里 技師(大森赤十字病院)

⑤時田 和也 技師(順天堂大学医学部附属順天堂医院)

参加人数:会員 55,非会員 0,学生 47,その他 0,計 102 名

⑤開催時期:令和 5 年 12 月 5 日(火)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:病理細胞診のトピックス

当院におけるタスクシフトの現状について

講師名(所属):石黒 弘美 技師(聖路加国際病院 病理診断科)

参加人数:会員 76,非会員 0,学生 0,その他 0,計 76 名

⑥開催時期:令和 6 年 2 月 17 日(土)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:日臨技認定更新指定研修会

①がん診療における組織細胞化学的検査方法～基礎から実践まで～

②病理検査と医療安全

③がんゲノム医療における病理検査技師の役割

④病理検査室の検体管理－法令・ガイドラインの要求事項－

講師名(所属):①中西 陽子 医師(日本大学医学部病態病理学系腫瘍病理学分野)

②出江 洋介 医師(がん感染症センター都立駒込病院)

③南 智也 技師(兵庫県立がんセンター)

④飯野 瑞貴 技師(順天堂大学医学部附属練馬病院)

参加人数:会員 105,非会員 0,学生 0,その他 2,計 107 名

オ)免疫血清検査研究班 参加者 合計 579 (昨年度 622)名

①開催時期:令和 5 年 5 月 12 日(金)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:HIV 検査 診断 治療

新規卵巣癌マーカー組織因子経路インヒビター2(TFPI2)の紹介

講師名(所属):江川 孝則 先生(ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社)

参加人数:会員 110,非会員 0,学生 0,その他 3,計 113 名

②開催時期:令和 5 年 6 月 20 日(火)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:イムノクロマト法のトラブルシューティング

講師名(所属):阿部 正樹 技師(東京慈恵会医科大学附属第三病院)

参加人数:会員 122,非会員 0,学生 0,その他 0,計 122 名

③開催時期:令和 5 年 9 月 14 日(木)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:前立腺癌診断に有用な新規項目「プロステートヘルスインデックス(phi)」について

講師名(所属):押野見 和彦 医師(昭和大学医学部泌尿器科学講座)

参加人数:会員 79,非会員 0,学生 0,その他 11,計 90 名

④開催時期:令和 5 年 11 月 22 日(水)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:検査に役立つ統計学の基礎

講師名(所属):村上 聡 先生(アボットジャパン合同会社)

参加人数:会員 117,非会員 0,学生 0,その他 2,計 119 名

⑤開催時期:令和 6 年 2 月 7 日(水)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:臨床検査技師に伝えたい甲状腺癌の診断と治療～最新のトピックをふまえて～

講師名(所属):北川 亘 医師(伊藤病院)

参加人数:会員 134,非会員 0,学生 0,その他 1,計 135 名

カ)輸血検査研究班 参加者 合計 759 (昨年度 674)名

①開催時期:令和 5 年 5 月 17 日(水)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:輸血検査の基礎(ABO・RhD 血液型検査)

- 講師名(所属):①柿沼 幸利 先生(バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社)
 ②田中 美里 技師(東邦大学医療センター大森病院)
- 参加人数:会員 192,非会員 0,学生 1,その他 3,計 193 名
- ②開催時期:令和 5 年 6 月 21 日(水)
- 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
- 実施内容:輸血検査の基礎(不規則抗体・交差適合試験)
- 講師名(所属):①齋藤 大輔 先生(オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社)
 ②岡崎 江里子 技師(国立大学法人東京医科歯科大学)
- 参加人数:会員 212,非会員 0,学生 0,その他 1,計 213 名
- ③開催時期:令和 5 年 7 月 23 日(日)
- 開催場所:東邦大学大森キャンパス
- 実施内容:輸血に必要な技術と考え方を学ぶ 超基礎・初級者コース
- 講師名(所属):永沼 真一 技師(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)
- 参加人数:会員 39,非会員 2,学生 0,その他 0,計 41 名
- ④開催時期:令和 5 年 9 月 20 日(水)
- 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
- 実施内容:輸血部門の施設における教育体制について
- 講師名(所属):①馬島 大 技師(東京品川病院)
 ②相川 佳子 技師(東京医科歯科大学病院)
- 参加人数:会員 104,非会員 0,学生 1,その他 0,計 105 名
- ⑤開催時期:令和 5 年 11 月 15 日(水)
- 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
- 実施内容:赤十字血液センターMR の業務について
- 講師名(所属):飴谷 利江子先生(東京都赤十字血液センター)
- 参加人数:会員 104,非会員 0,学生 0,その他 0,計 104 名
- ⑥開催時期:令和 6 年 2 月 14 日(水)
- 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
- 実施内容:新生児輸血の実際
- 講師名(所属):藤田 浩 医師(都立墨東病院 輸血科)
- 参加人数:会員 99,非会員 0,学生 0,その他 1,計 100 名
- キ)生理検査研究班 参加者 合計 2,833 (昨年度 2,540)名
- ①開催時期:令和 5 年 4 月 25 日(火)
- 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
- 実施内容:指導検査士が教える腹部超音波 ～苦手意識にさようなら～
- 講師名(所属):河本 敦夫 技師(東京医科大学病院)
- 参加人数:会員 139,非会員 0,学生 1,その他 1,計 141 名
- ②開催時期:令和 5 年 5 月 30 日(火)
- 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
- 実施内容:ピットフォールから学ぶホルター心電図解析
- 講師名(所属):市川 篤 技師(東京女子医大病院)
- 参加人数:会員 236,非会員 0,学生 0,その他 0,計 236 名
- ③開催時期:令和 5 年 6 月 30 日(金)
- 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
- 実施内容:標準化の理想と現実－脳波検査の臨床実践－
- 講師名(所属):酒田 あゆみ 技師(九州大学病院)
- 参加人数:会員 140,非会員 1,学生 0,その他 0,計 141 名
- ④開催時期:令和 5 年 7 月 7 日(金)
- 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
- 実施内容:シン・血管エコー 基礎編 ～頸動脈 And 下肢静脈～
- 講師名(所属):岡田 耕一郎 技師(川崎幸病院)
- 参加人数:会員 171,非会員 0,学生 0,その他 0,計 171 名
- ⑤開催時期:令和 5 年 7 月 13 日(木)

- 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
 実施内容:知っておくと得する, 精密呼吸機能検査のハナシ～FRC と DLco を中心に～
 講師名(所属):山本 雅史 技師(北海道大学病院)
 参加人数:会員 199,非会員 1,学生 0,その他 0,計 200 名
- ⑥開催時期:令和 5 年 7 月 23 日(日)
 開催場所:国立オリンピック記念青少年総合センター
 実施内容:実技講習会 シン・血管エコー 実技編 ～頸動脈 And 下肢静脈～
 講師名(所属): ①北尾 幸男 技師(新宿健診プラザ)
 ②伊藤 正範 技師(新宿健診プラザ)
 ③堀田 直 技師(敬愛病院)
 ④岡田 耕一郎 技師(川崎幸病院)
 ⑤仲倉 佳子 技師(豊島病院)
 ⑥小池 加恵 技師(府中恵仁会病院)
 ⑦後藤 紀子 技師(東京医科大学病院)
 ⑧秋山 忍 技師(東京医科大学病院)
 参加人数:会員 49,非会員 2,学生 0,その他 0,計 51 名
- ⑦開催時期:令和 5 年 8 月 10 日(木)
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
 実施内容:臨床心電図
 講師名(所属):大島 一太 医師(大島医院)
 参加人数:会員 247,非会員 0,学生 0,その他 1,計 248 名
- ⑧開催時期:令和 5 年 9 月 7 日(木)
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
 実施内容:不整脈診断と最新の治療
 講師名(所属):里見 和浩 医師(東京医科大学病院)
 参加人数:会員 219,非会員 0,学生 1,その他 1,計 221 名
- ⑨開催時期:令和 5 年 10 月 5 日(木)
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
 実施内容:麻酔科医が知りたい術前検査結果から見える患者情報～生理機能検査を中心に～
 講師名(所属):池田 貴充 医師(東京大学医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター)
 参加人数:会員 195,非会員 0,学生 0,その他 1,計 196 名
- ⑩開催時期:令和 5 年 11 月 7 日(火)
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
 実施内容:モニタリングに自信をもつために ～波形変化を考える～
 講師名(所属):杉山 聡 技師(富士脳障害研究所附属病院)
 参加人数:会員 163,非会員 2,学生 0,その他 0,計 165 名
- ⑪開催時期:令和 5 年 11 月 9 日(木)
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
 実施内容:推しのペースメーカー心電図 ～知りたい秘密ミステリアス～
 講師名(所属):境田 知子 技師(東京医科大学病院)
 参加人数:会員 206,非会員 0,学生 0,その他 0,計 206 名
- ⑫開催時期:令和 5 年 12 月 7 日(木)
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
 実施内容:呼吸機能検査を読み解く!! ～検査と疾患のつながり～
 講師名(所属):高井 大哉 医師(新東京病院 呼吸器内科)
 参加人数:会員 166,非会員 0,学生 0,その他 1,計 167 名
- ⑬開催時期:令和 5 年 12 月 13 日(水)
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会
 実施内容:やるとハマる VA エコー -機能・形態評価のコツ-
 講師名(所属):堀田 直 技師(敬愛病院)
 参加人数:会員 82,非会員 0,学生 0,その他 0,計 82 名
- ⑭開催時期:令和 6 年 1 月 17 日(水)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容: 運動負荷試験のせかい ♪CPX をやってみよう♪ ～動画をみながら～

講師名(所属): 長山 医 技師(心臓血管研究所附属病院)

参加人数: 会員 126, 非会員 0, 学生 0, その他 0, 計 126 名

⑮開催時期: 令和 6 年 1 月 19 日(金)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容: 肥大心, 見つけたら, やってみよう GLS! ～心アミロイドーシスも見つけちゃえ～

講師名(所属): 鈴木 博英 技師(東京大学医学部附属病院)

参加人数: 会員 103, 非会員 0, 学生 0, その他 0, 計 103 名

⑯開催時期: 令和 6 年 2 月 2 日(金)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容: 虚血心電図 ～カテ画像の見方も学ぼう～

講師名(所属): 伊藤 亮介 医師(東京医科大学八王子医療センター 循環器内科)

参加人数: 会員 174, 非会員 0, 学生 0, その他 1, 計 175 名

⑰開催時期: 令和 6 年 2 月 22 日(木)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容: 神経伝導検査の実際 ―最初に困ること・疑問に感じること―

講師名(所属): 山中 優香 技師(桑名市総合医療センター)

参加人数: 会員 82, 非会員 1, 学生 0, その他 0, 計 83 名

⑱開催時期: 令和 6 年 2 月 29 日(木)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容: ドクター直伝! 所見の取り方, 伝え方! ～明日から役立つ乳房エコーのテクニック～

講師名(所属): 木村 芙英 医師(第二川崎幸クリニック 乳腺外科・ブレストセンター)

参加人数: 会員 120, 非会員 0, 学生 0, その他 1, 計 121 名

ク) 一般検査研究班 参加者 合計 803(昨年度 1,149)名

①開催時期: 令和 5 年 5 月 29 日(月)

講師緊急入院の為, 中止

②開催時期: 令和 5 年 7 月 26 日(水)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容: 尿検査のピットフォール

講師名(所属): 塚原 祐介 技師(東京女子医科大学病院)

参加人数: 会員 154, 非会員 1, 学生 0, その他 0, 計 155 名

③開催時期: 令和 5 年 9 月 13 日(水)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容: 尿沈渣に必要な腎泌尿器の構造と病理

講師名(所属): 山里 勝信 技師(東京品川病院)

参加人数: 会員 195, 非会員 6, 学生 0, その他 0, 計 201 名

④開催時期: 令和 5 年 10 月 1 日(日)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容: 2023 年度都臨技一般検査スキルアップ Zoom 研修会

① 円柱を形態学的に, 科学的に捉える

② 尿沈渣から病態を読む

③ 「髄液検査」見直す時がきた?!

④ 参加型尿沈渣フォトクイズ

(認定一般検査技師日臨技認定センター単位承認研修会(一般検査))

講師名(所属): ①星 雅人 技師(藤田医科大学 医療科学部)

②古宮 俊幸 医師(大津赤十字病院 腎臓内科)

③石山 雅大 技師(弘前大学医学部附属病院)

④研究班幹事

参加人数: 会員 80, 非会員 55, 学生 0, その他 1, 計 136 名

⑤開催時期: 令和 5 年 12 月 10 日(日)

開催場所: 文京学院大学 東本館 3 階実習室

実施内容:2023 年度一般検査研究班 尿沈渣実技講習会

- ①尿沈渣の鑑別ポイント
- ②顕微鏡の使い方
- ③鏡検実習

講師名(所属):①塚原 祐介 技師(東京女子医科大学病院)

②佐藤 志保美 技師(新渡戸記念中野総合病院)

③都臨技幹事他

参加人数:会員 78,非会員 2,学生 0,その他 0,計 80 名

⑥開催時期:令和 6 年 1 月 26 日(金)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:もっと知ろう, IgA 腎症と腹膜透析

講師名(所属):金子 朋広 医師(日本医科大学多摩永山病院 腎臓内科)

参加人数:会員 125,非会員 7,学生 0,その他 3,計 135 名

⑦開催時期:令和 6 年 2 月 6 日(火)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:尿沈渣検査をディスカッションしよう

講師名(所属):宿谷 賢一 技師(順天堂大学医療科学部 臨床検査学科)

参加人数:会員 92,非会員 4,学生 0,その他 0,計 96 名

ケ)臨床化学検査研究班 参加者 合計 706 (昨年度 660)名

①開催時期:令和 5 年 5 月 23 日(火)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:いま改めて学ぶ HbA1c～最新治験を踏まえて～

講師名(所属):茂田 学 先生(アークレイマーケティング株式会社)

参加人数:会員 126,非会員 0,学生 0,その他 0,計 126 名

②開催時期:令和 5 年 6 月 13 日(火)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:血清ビリルビン分画定量測定の有効性

講師名(所属):平野 佑樹 先生(株式会社 LSI メディエンス)

参加人数:会員 69,非会員 0,学生 0,その他 0,計 69 名

③開催時期:令和 5 年 10 月 10 日(火)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:間質性肺炎における検査と治療

講師名(所属):岡本 師 医師(東京医科歯科大学病院)

参加人数:会員 96,非会員 0,学生 0,その他 5,計 101 名

④開催時期:令和 5 年 11 月 4 日(土)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:POCT の課題について改めて考えよう

①POCT を取り巻く環境

②クリニックから使用状況報告ー在宅医療での POCT 活用方法ー

③中規模病院から使用状況報告ー多職種との連携と教育ー

④大規模病院から使用状況報告ー導入と管理方法ー

⑤POCT 機器の精度管理ーPOCT のピットフォールー

講師名(所属):①茂田 学 先生(アークレイマーケティング株式会社)

②杉原 明美 技師(医療法人あんず会 杏クリニック)

③伊藤 ゆづる 技師(NTT 東日本関東病院)

④吉川 康弘 技師(亀田総合病院)

⑤八谷 直人 医師(国際医療福祉大学熱海病院)

参加人数:会員 56,非会員 68,学生 0,その他 2,計 126 名

⑤開催時期:令和 6 年 2 月 13 日(火)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:必見!臨床化学の現場で困ったときの対応法

講師名(所属):①北川 裕太郎 技師(埼玉医科大学病院)

②和田 哲 技師(和歌山県立医科大学)

参加人数:会員 100,非会員 0,学生 0,その他 0,計 100 名

⑥開催時期:令和 6 年 2 月 20 日(火)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:再確認しよう! 精度管理のいろはー外部精度評価と内部精度管理ー

講師名(所属):①大野 一彦 技師(東京医科歯科大学病院)

②細羽 恵美子 技師(東京女子医科大学病院)

参加人数:会員 88,非会員 0,学生 0,その他 0,計 88 名

⑦開催時期:令和 6 年 3 月 5 日(火)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:内分泌疾患と生化学検査

講師名(所属):林 道夫 先生(NTT 東日本関東病院 糖尿病・内分泌内科)

参加人数:会員 95,非会員 0,学生 0,その他 1,計 96 名

コ) 情報システム研究班 参加者 合計 137(昨年度 161)名

①開催時期:令和 5 年 12 月 6 日(水)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:ISO15189 認証施設の遺伝子検査運用

講師名(所属):①野中 将太郎 技師(帝京大学医学部附属病院)

②永野 勝稔 技師(東京医科歯科大学病院)

参加人数:会員 53,非会員 0,学生 0,その他 0,計 53 名

②開催時期:令和 6 年 2 月 8 日(木)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:ISO15189:2022 移行について

講師名(所属):猪俣 記一 先生(シスメックス株式会社)

参加人数:会員 78,非会員 0,学生 0,その他 6,計 84 名

サ) 遺伝子・染色体研究班 参加者 合計 171(昨年度 145)名

①開催時期:令和 5 年 10 月 25 日(水)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:デジタル PCR の基礎

～デジタル PCR ってなに? 次世代の PCR 技術を学ぼう!! ～

講師名(所属):長谷 麻樹子 先生(ロシュダイアグノスティクス株式会社)

参加人数:会員 95,非会員 0,学生 0,その他 3,計 98 名

②開催時期:令和 6 年 1 月 24 日(水)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:マイクロアレイ染色体検査の実際

ーマイクロアレイってなに? 最新の染色体検査技術を学ぼう!! ー

講師名(所属):①小川 義康 先生(株式会社 LSI メディエンス)

②松井 健 先生(株式会社 LSI メディエンス)

参加人数:会員 71,非会員 0,学生 0,その他 0,計 73 名

2) 初級研修会

令和 5 年度は Zoom 形式で各研究班の事業として実施し, 新規採用職員や基礎的な内容の学習を目的とした会員等を対象としたものであり,内容は基礎的事項を中心とし,各研究班の研修会に組み込み実施した. 例年好評のテキスト集を事前資料として発行した.参加人数は 1,828(昨年度 1,526)であった.

ア) 血液検査研究班

①開催時期:令和 5 年 6 月 15 日(木)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会(研究班主催)

実施内容:都臨技初級研修会(血液)「血液検査の基礎～血算・血液像・凝固検査～」

講師名(所属):松熊 美千代 技師(社会福祉法人 三井記念病院)

参加人数:会員 207,非会員 0,学生 0,その他 0,計 207 名

イ) 生理検査研究班

①開催時期:令和 5 年 6 月 8 日(木)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会(研究班主催)
実施内容:初級研修会 心電図検査(動画配信)
講師名(所属):橋川 愛美 技師(東京女子医科大学病院)
参加人数:会員 213,非会員 0,学生 0,その他 0,計 213 名

②開催時期:令和 5 年 6 月 22 日(木)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会(研究班主催)
実施内容:初級研修会 呼吸機能検査
講師名(所属):清水 康平 技師(東邦大学医療センター大森病院)
参加人数:会員 204,非会員 0,学生 0,その他 0,計 204 名

ウ)公衆衛生検査研究班

①開催時期:令和 5 年 6 月 29 日(木)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会(研究班主催)
実施内容:初級研修会 採血～これから始めるみなさまへ～
講師名(所属):星本 淳吉 技師((公財)ライフエクステンション研究所附属 永寿総合病院)
参加人数:会員 182,非会員 0,学生 0,その他 0,計 182 名

エ)一般検査研究班

①開催時期:令和 5 年 6 月 23 日(金)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会(研究班主催)
実施内容:初級研修会「初心者のための尿沈渣入門」
講師名(所属):①佐藤 志保美 技師(新渡戸記念中野総合病院)
②小木曾 菜摘 技師(日本医科大学多摩永山病院)
参加人数:会員 162,非会員 4,学生 0,その他 0,計 166 名

オ)病理・細胞診検査研究班

①開催時期:令和 5 年 6 月 28 日(水)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会(研究班主催)
実施内容:初級研修会 病理・細胞診における染色法
～HE 染色,グロコット染色,パパニコロウ染色,PAS 反応・ギムザ染色～
講師名(所属):①内山 篤 技師(東京医科大学八王子医療センター)
②山里 勝信 技師(東京品川病院)
③瀬戸口 知里 技師(大森赤十字病院)
④奥山 力也 技師(NTT 東日本関東病院)
参加人数:会員 127,非会員 0,学生 0,その他 0,計 127 名

カ)臨床化学検査研究班

①開催時期:令和 5 年 9 月 12 日(火)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会(研究班主催)
実施内容:初級研修会 正確なデータを提供するために
～分析機器トラブルシューティングを中心として～
講師名(所属):岡村 邦彦 技師(NTT 東日本関東病院)
参加人数:会員 109,非会員 0,学生 0,その他 0,計 109 名

②開催時期:令和 6 年 1 月 16 日(火)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会(研究班主催)
実施内容:初級研修会 正確なデータを提供するために
～分析機器トラブルシューティングを中心として～
講師名(所属):関田 綱基 技師(公益財団法人がん研究会有明病院)
参加人数:会員 89,非会員 0,学生 0,その他 0,計 89 名

キ)遺伝子・染色体検査研究班

①開催時期:令和 5 年 7 月 6 日(木)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会(研究班主催)
実施内容:初級研修会 染色体検査および遺伝子関連検査の基礎
①染色体の基礎
②遺伝子の基礎
講師名(所属):①神田 俊 技師(東京慈恵会医科大学葛飾医療センター)

②山本 雄彬 技師(東京医科歯科大学病院)

参加人数:会員 143,非会員 0,学生 0,その他 0,計 143 名

ク)免疫血清検査研究班

①開催時期:令和 5 年 7 月 27 日(木)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会(支部主催)

実施内容:初級研修会 免疫血清検査の基礎～イムノクロマト法のトラブルシューティング～

講師名(所属):桜庭 尚哉 技師(JCHO 東京山手メディカルセンター)

参加人数:会員 82,非会員 0,学生 0,その他 0,計 82 名

ケ)微生物検査研究班

①開催時期:令和 5 年 8 月 4 日(金)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会(研究班主催)

実施内容:初級研修会 薬剤感受性試験の基本と結果をみるポイント

講師名(所属):安藤 隆 技師(東京慈恵会医科大学附属第三病院)

参加人数:会員 134,非会員 4,学生 0,その他 4,計 142 名

コ)輸血検査研究班

①開催時期:令和 5 年 7 月 19 日(水)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会(支部主催)

実施内容:初級研修会 血液製剤の適正使用と取り扱いについて

講師名(所属):昆 雅士 技師(日本赤十字社医療センター)

参加人数:会員 164,非会員 0,学生 0,その他 0,計 164 名

3)支部プラスワン研修会

支部幹事主体で企画・運営される研修会で、主に当該支部の地域性に対応した話題として、災害医療について現地開催研修会を企画した。

①開催時期:令和 6 年 2 月 25 日(日)

開催場所:都立多摩図書館セミナールーム 1

主催:西支部

実施内容:災害時医療体制について

講師名(所属):大友 康裕 医師(独立行政法人 国立病院機構 災害医療センター)

参加人数:会員 78,非会員 0,学生 4,計 82 名

4)検体採取実技講習会

臨床検査技師の業務拡充と病棟業務実践のみならず、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い検体採取への取組が重要となったことから①身近な施設の実例から運用ノウハウを学ぶ②実施に必要な知識および実技を復習する③実技のスキルアップ方法を学ぶ、の 3 点を目的にシミュレータを使用しての実技講習会を実施予定であったが、諸般の事情により対面講習会開催を見送った。

5)精度管理調査委員会

精度管理調査委員会では、検査値の施設間差是正のために生化学・血算・凝固・輸血の各分野について精度管理調査を実施している。令和 5 年度の精度管理調査では、医療機関 201 施設、メーカー 24 施設にご参加いただいた。精度管理報告会は Web 形式で実施したが、210 名と例年より多くの方に参加していただいた。

今後は事業継続性の維持と魅力向上のための試みを継続する。事業継続性の観点では、ボランティアから採血して作製する試料(血算・HbA1c)の確保が困難になっている。採血させていただく方への身体的負担を伴うことが大きな理由であるが、倫理審査の承認が必要であることや、採血時に看護部の協力を得て行っていた。この体制を確実に維持していくことは難しいと考えこの問題の解決のため、対象となる試料の変更を検討する。また魅力向上のための取り組みとして、対象分野や対象項目の拡充を進めるとともに、参加施設へのフォローを強化する。

6)医学検査学会

第 18 回東京都医学検査学会は、学会長三浦ひとみ(東京女子医科大学病院)のもと「Step up & Next stage～広がる業務、確かなデータを臨床へ～」をテーマに令和 5 年 12 月 3 日(日)に秋葉原 UDX にて開催した。医療の発展と共に臨床検査に求められるものも変化し、医療法において検査精度の確保が、またタスク・シフト/シェアにより業務拡大が求められるようになってきた現状を踏まえ、以下のような講演を企画し情報提供を行った。本学会には、多くの方に参加いただき有益な情

報を提供することが出来た。参加者には「Step up & Next stage」を体感いただけたと確信している。

①各種セミナー：機器展示も幅広い内容を盛り込み工夫を凝らした。

②一般公開講座「統合医療とその教育の必要性」

講師名(所属)：川島 朗 医師(神奈川歯科大学大学院統合医療学講座特任教授)

③教育講演Ⅰ「医療人としての人生を肯定的に歩む」

～自己成長から人材育成、リーダーシップまで～教育育成に関する課題

講師名(所属)：山藤 賢 医師(昭和医療技術専門学校学校長)

④教育講演Ⅱ「下部消化管内視鏡診療と臨床検査」

講師名(所属)：加藤 博之 医師(東京女子医科大学附属足立医療センター検査科教授・部長)

⑤教育講演Ⅲ「おさえておきたい血糖測定 SMBG と CGM, 使い方, 値の読み方」

～患者さんへ使ってみて看護師の視点から～

講師名(所属)：木下 久美子 看護師(関東労災病院糖尿病看護認定看護師)

⑥教育講演Ⅳ「ISO15189 Next Stage」

講師名(所属)：下田 勝二 技師(公益財団法人 日本適合性認定協会)

⑦研究班企画

「生理機能検査の精度管理」「尿沈渣検査の内部精度管理」「血液形態検査の内部精度管理」

一般演題数 42 件,参加者数は,会員・非会員・学生・賛助会員を合わせ 540 名となった。最優秀一般演題として「当院心エコー検査における内部精度管理(技師間差)の方法と検討」を選出,次年度の学会にて表彰する予定である。

(2) 臨床検査の情報提供事業

臨床検査に関する最新の話題を都民及び会員双方に提供する研修会を新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を鑑みて,Web にて開催した。また,検査技師養成校との教育施設連絡者会議では,都臨技と養成校の連携をさらに強化し,国家試験模範解答作成や新カリキュラムやタスクシフティングの情報提供を行った。

1) 学生への情報提供

検査技師養成校の学生を対象に臨床検査技師会の紹介,医療ツーリズム等によって増加しているインバウンド患者の対応や学生及び患者の目線から考えられた必要とされる臨床検査技師としての姿勢を東京都医学検査学会内にて学生とのディスカッション形式で講演会を実施した。東京都臨床検査技師会の事業への理解と学生への入会案内の情報提供として学生対象の説明会を例年開催していたが,今年度は依頼がなかった。そこで説明会の内容をまとめたパンフレットを作成し,配布することで学生への情報提供を行った。

ア) 令和 5 年度学生対象講演会

東京都医学検査学会 学生団体企画内にて「新たな視点から考える臨床検査技師像～原点に立ち返って世界を見据える～」と題して 4 名の学生に 2 演題発表してもらい,4 名の技師と 2 名の学生とで,ディスカッション形式で意見交換を行った。

イ) 学生対象説明会

今年度は各校から依頼が無かったが,東京都臨床検査技師会の紹介や入会方法など,説明会の内容をまとめたパンフレットを作成して各校に配布することで学生への情報提供を行った。

2) 教育施設連絡者会議

令和 4 年度より,新カリキュラムが施行されることや医師の働き方改革などにより臨床検査技師の業務拡大が直近の課題となっている。この大きな変化に対応するため,教育施設の先生方と連携していく必要がある。そこで,新カリキュラムの問題点やタスク・シフト/シェア業務に関する情報提供を行った。旧カリキュラムの実技講習で使用する機器を東京都臨床検査技師会にある機器を貸出することとなり,貸出手順の取り決めを行った。また,国家試験問題の模範解答作成のため,各校の模範解答について情報共有を行った。

(3) 人々の健康増進,医療・公衆衛生の向上の為の地域保健共催事業

都民を対象に健康増進や医療に関する知識および公衆衛生の向上を目的とした事業であり,臨床検査の正しい知識を提供し,安心・安全な臨床検査の理解を深めていただくものである。令和 5 年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を鑑みながら,公共団体主催事業および他団体主催事業に参加協力した。また,学生を対象に臨床検査技師会の紹介,医療ツーリズム等によって増加しているインバウンド患者の対応や学生及び患者の目線から考えられた必要とされる臨床検査技師としての姿勢を東京都医学検査学会内にて学生とのディスカッション形式で講

演会を実施した。さらに予防啓発事業として STI 予防活動を実施し、東京都民の医療・公衆衛生の向上に寄与した。

1) 公共事業への参加

令和 5 年度も例年と同様、都内各地で実施される公共団体主催の「健康まつり」に参加し、血管年齢測定、骨密度測定、血糖測定のほか、認知症関連検査や臨床検査技師の業務内容の紹介等を実施して、都民への医療・公衆衛生の向上に寄与した。

ア) 稲城ふれあい保健・医療まつり

開催時期: 令和 5 年 10 月 1 日(日)

開催場所: 稲城市立病院

事業主体: 稲城市

実施内容: 骨密度測定

参加人数: 骨密度測定 148 名

イ) 江戸川区民まつり

開催時期: 令和 5 年 10 月 8 日(日)

開催場所: 都立篠崎公園

事業主体: 江戸川区

実施内容: 血管年齢測定

参加人数: 血管年齢測定 273 名

ウ) 江東区民まつり

雨天中止

エ) 小平市民まつり

開催時期: 令和 5 年 10 月 15 日(日)

開催場所: 小平あかしあ通り

事業主体: 小平市

実施内容: 血管年齢測定

参加人数: 血管年齢測定 102 名

オ) 大新宿区まつり

開催時期: 令和 5 年 10 月 15 日(日)

開催場所: 都立戸山公園

事業主体: 新宿区

実施内容: 血糖測定

参加人数: 血糖測定 289 名

カ) いたばし健康まつり

中止

2) STI(Sexually Transmitted Infection<性病感染・病態>) 予防活動

STI 予防委員会を中心に、中学校・高等学校・検査技師養成校・大学を通じて STI の予防啓発を行った。新型コロナウイルス感染症感染拡大による影響が大きかったが、感染予防対策をとり、出張講演会を実施することができた。また、受講する学生に対してさらに理解が深まるよう、予防啓発講演時に STI に関するリーフレットの配布を行った。

ア) 日大豊山女子高等学校

開催時期: 令和 5 年 7 月 11 日(火)

開催場所: 日大豊山女子高等学校

主催: 東京都臨床検査技師会

実施内容: STI 予防啓発活動

参加人数: 会員 0, 非会員 0, 学生 252, その他 0, 計 252 名

イ) 東京電子専門学校

開催時期: 令和 5 年 9 月 28 日(木)

開催場所: 東京電子専門学校

主催: 東京都臨床検査技師会

実施内容: STI 予防啓発活動

参加人数: 会員 0, 非会員 0, 学生 40, その他 0, 計 40 名

ウ) 新渡戸文化短期大学

開催時期:令和6年1月12日(金)
開催場所:新渡戸文化短期大学
主催:東京都臨床検査技師会
実施内容:STI 予防啓発活動
参加人数:会員 0,非会員 0,学生 68,その他 0,計 68 名

エ) 葛飾区立青戸中学校

開催時期:令和6年3月2日(土)
開催場所:葛飾区立青戸中学校
主催:東京都臨床検査技師会
実施内容:STI 予防啓発活動
参加人数:会員 0,非会員 0,学生 160,その他 10,計 170 名

オ) 新宿区立落合中学校

開催時期:令和6年3月8日(金)
開催場所:新宿区立落合中学校
主催:東京都臨床検査技師会
実施内容:STI 予防啓発活動
参加人数:会員 0,非会員 0,学生 79,その他 0,計 79 名

カ) 世界エイズデー街頭活動

12 月 1 日の世界エイズデーに向けた東京都福祉保健主催の啓発イベント開催予定であったが,新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止となった。

キ) HIV/エイズ・性感染症予防啓発フェス

開催時期:令和5年12月9日(土)
開催場所:豊島区立中池袋公園
主催:ふぉー・てぃー(一般社団法人 住民とともに活動する保健師の会)
実施内容:①STIの基礎知識や検査方法についてポスター掲示による情報提供
②イムノクロマト検査の体験コーナー
③臨床検査技師の仕事内容の説明および,紹介パンフレットの配布
参加人数(出展ブースのみ):会員 0,非会員 0,学生 0,その他 83,計 83 名

3) 都民公開講座の開催

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から Web での開催とし「コロナ禍の日本で急拡大している『梅毒』～あなたは大丈夫?～」と題して,「『梅毒』に係る取組について」「『梅毒』今知っておきたい正しい知識」の2つのコンテンツを Web 上に公開した。
参加人数:会員 68,非会員 0,学生 0,その他 0,計 68 名

4) 東京都および各種財団などの公益的活動への参加

東京都医療従事者ネットワーク参加団体と協力し,相互の参加と企画による活動で都民への医療・公衆衛生の向上に寄与するため,検査と健康展を開催した。東京都看護協会主催の看護フェスタ 2023 は,新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から縮小開催された。

ア) 看護フェスタ 2023

開催時期:令和5年5月13日(土)
開催場所:東京都看護協会会館 1,3 階
事業主体:(公社)東京都看護協会
主催:東京都臨床検査技師会
実施内容:①VRを使用した認知症セルフチェック
②臨床検査技師の仕事内容の説明および,紹介パンフレットの配布
参加人数:会員 0,非会員 0,学生 0,その他 56,計 56 名

イ) 全国検査と健康展

開催時期:令和5年11月18日(土)
開催場所:東急プラザ渋谷 6 階 GRAND SESSION
主催:日本臨床衛生検査技師会/東京都臨床検査技師会
実施内容:①健康チェック 血管年齢測定
②骨健康度測定
③がん予防啓発活動 乳がん触診モデルによる触診体験

④リーフレット, パンフレット, 日本臨床衛生検査技師会季刊誌(ピペット)等の配布

⑤臨床検査技師の仕事内容の紹介 ポスター展示

⑥認知症予防啓発 認知症予防啓発 ポスター展示

参加人数:会員 0,非会員 0,学生 0,その他 325,計 325 名

5)都立高校生の社会的・職業的自立支援事業への参加

東京都教育庁の自立支援プログラムの一環としての授業に参加し,進路の選択や社会に出て働くことを意識する1つのきっかけやヒントにしてもらうことを目的に,臨床検査技師の仕事に就いたきっかけや仕事の内容,苦労ややりがいについて高校生に向けて講演を行った。

ア)都立つばさ総合高等学校

開催時期:令和5年6月16日(金)

開催場所:都立つばさ総合高等学校

主催:東京都教育庁/(株)トップアスリート

実施内容:臨床検査技師の職業紹介活動

参加人数:会員 0,非会員 0,学生 60,その他 0,計 60 名

イ)都立板橋高等学校

開催時期:令和5年11月8日(水)

開催場所:都立板橋高等学校

主催:東京都教育庁/(株)トップアスリート

実施内容:臨床検査技師の職業紹介活動

参加人数:会員 0,非会員 0,学生 60,その他 0,計 60 名

ウ)東京都立文京学校

開催時期:令和6年1月31日(水)

開催場所:東京都立文京学校

主催:東京都教育庁/(株)トップアスリート

実施内容:臨床検査技師の職業紹介活動

参加人数:会員 0,非会員 0,学生 76,その他 0,計 76 名

エ)東京都立福生学校

開催時期:令和6年3月18日(月)

開催場所:東京都立福生学校

主催:東京都教育庁/(株)トップアスリート

実施内容:臨床検査技師の職業紹介活動

参加人数:会員 0,非会員 0,学生 35,その他 0,計 35 名

(4)臨床検査の普及啓発事業

1)支部運営

健康まつりや初級研修会,支部主催の研修会を企画・運営するため,支部ごとにWeb会議を中心に4~7回の幹事会を開催した。また,各支部間の情報共有および,施設連絡者会議,都臨技オリエンテーション開催のため支部業務連絡委員会を5回開催した。

2)都臨技フォーラム委員会

都民公開講座の開催に向け,講演内容や広報の方法などについてWeb会議にて4回の委員会を開催した。

3)ホームページ運営事業

①ホームページの充実とリアルタイムな情報提供

広報委員会として,会員・非会員・都民に対し情報提供を行っている。令和5年度の更新回数は550回を数え「掲載指示/要望書」を活用し掲載指示が正確に反映できるよう努めた。これまでの運営事業を継続し東京都臨床検査技師会の研修会や行事予定,各支部・各部局からの情報及び活動報告,理事会議事録,東京都臨床検査技師会データ標準化精度管理調査の案内,日本臨床衛生検査技師会からの情報や他団体が開催する研修会等で会員に有益である情報を掲載した。また,東京都臨床検査技師会会誌(東京都医学検査)の電子化に伴い,ホームページの会員専用ページへの配信を行うと共に,非会員も閲覧できるように目次の配信も継続している。その他,会員専用ページでは都民公開講座の動画配信を行ったほか,オンデマンド配信を行い後日閲覧できる環境を整備した。東京都内に勤務地がある施設の求人情報掲載は更新回数の多くを占めた。ホームページには会員や非会員,関連団体,関連企業からの問い合わせ窓口としての機

能もあるため、ホームページ上の「ご意見・ご要望」を通じて寄せられた問い合わせについて回答するなどの対応を行った。

②LINE を活用した会員への情報提供

令和 5 年度は更新回数を増やし登録者への有益な情報の提供を行った。配信内容は、東京都臨床検査技師会ホームページの更新情報や学術検査研究班の研修会及び行事の最新情報のほか、タスク・シフト/シェア講習会の情報提供等を行った。また賛助会員からの情報提供も行った。

(5)機関誌の発行业

令和 5 年度は、機関誌の発行业として「東京都医学検査」を電子書籍化し 3 回発行した。電子書籍は会員用ホームページから閲覧、PDF 印刷が出来るようにした。一部、賛助会員のほか日本臨床衛生検査技師会、各都道府県技師会、全国検査技師養成学校、各関連官庁へは印刷物として配布した。また毎号メディカルオンラインへの掲載を行った。掲載内容としては、学術部研究班で企画した臨床検査分野の特集、各研修会・講演会の要旨を掲載した。また、医療情報シリーズではタスク・シフト/シェアについて掲載した。さらに会員からの学術論文や研究資料などが多数掲載されるように学術研究班との連携に努めた。各研修会の参加人数、生涯教育に関する事項については記録として残した。

令和 5 年度発刊

「東京都医学検査」

Vol.51 No.2(通巻 274 号)令和 5 年 6 月 電子書籍+200 部

Vol.51 No.3(通巻 275 号)令和 5 年 10 月 電子書籍+200 部

Vol.52 No.1(通巻 276 号)令和 6 年 2 月 電子書籍+200 部

2. 相互扶助事業(その他東京都臨床検査技師会の目的を達成するために必要な事業)

東京都臨床検査技師会の円滑な事業執行に必要な各事業として、会員に対する相互扶助(慶弔規程に基づく活動)や新人技師、非会員技師を対象に技師会活動の説明と周知を図るとともに会員獲得のための都臨技オリエンテーションを開催した。

(1)会員に対する相互扶助(慶弔規程に基づく活動)

東京都臨床検査技師会は会員に対し、慶弔規程に従い慶弔の意を表し会費より運用している。今年度においては慶弔規程に基づく活動実績はない。

(2)会員に対する東京都臨床検査技師会活動の周知、意見交換および親睦のための事業

会員獲得と東京都臨床検査技師会の活動を周知するため、また会員との意見交換をおこなう親睦などを目的とした以下のとおりの事業を開催した。

1) 都臨技オリエンテーション

開催時期: 令和 5 年 5 月 9 日(火)

開催場所: JCHO 東京山手メディカルセンター 4 階講堂

実施内容: ①技師会活動紹介と入会案内

②タスク・シフト/シェア講習会について

講師名 : ①各担当執行理事

②杉岡 陽介 技師(プロアイ)

事業主体: 支部業務連絡委員会

参加人数: 会員 124, 非会員 36, 計 160 名

2) 合同施設連絡責任者会議

開催時期: 令和 6 年 3 月 1 日(金)

開催場所: JCHO 東京山手メディカルセンター 4 階講堂

実施内容: 「タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会」受講後における実務の実際について

講師名 : ①宮崎 光司 技師(江戸川病院)

②谷道 清隆 技師(河北総合病院)

事業主体: 支部業務連絡委員会

参加人数: 26 施設 26 名

(3)会員に対する表彰とその受賞の周知事業

1) 表彰選考委員会は会員より臨床検査の発展に寄与し、各種表彰、受賞に相応しい被表彰者を選考して推薦している。また令和 5 年度に各団体が公募する受賞該当者の推薦を行い、以下

の受賞を得た.

- ①名誉会員(表彰対象者に表彰盾, 記念品を贈呈)
- ②功労者(表彰対象者に表彰盾, 記念品を贈呈)
- ③第 39 回緒方富雄賞

2) 各賞受賞祝賀会

各賞授賞式は第 18 回東京都医学検査学会内で行った.

3. 事業実施の財源

正会員, 賛助会員, 学生会員からの年会費を主たる財源とし, 実技研修会等(特別講習会)の受講料, 機関誌(会誌)広告収入等の事業収入および日本臨床衛生検査技師会からの補助金等を財源として加えた.

4. 業務委託

機関誌の発行にともない, 発送業務を委託した.

以上